

一級
二級
木造

建築士事務所登録事項変更届

私は、このたび下記のとおり登録事項に変更を生じたので建築士法第23条の5第1項の規定により届け出ます。

令和 年 月 日

申請者住所

申請者氏名

新潟県指定事務所登録機関

(法人にあつては名称、役名、代表者の氏名)

一般社団法人新潟県建築士事務所協会会長 様

登録年月日及び 登録番号		年 月 日	新潟県知事登録 ()第	号
変更事項		従前の登録事項	変更	変更後登録事項
建築士事務所	ふりがな 事務所の名称		有無	
	事務所の所在地	〒 [電話 () -] [FAX() -]	有無	〒 [電話 () -] [FAX() -]
登録申請者	個人 ふりがな 氏名		有無	(※改姓・改名による氏名変更があった場合に限る)
	法人 ふりがな 法人名称		有無	
	法人の役員		有無	別紙1のとおり
	所在地	〒 [電話 () -] [FAX() -]	有無	〒 [電話 () -] [FAX() -]
管理建築士	ふりがな 氏名		有無	
	一級、二級、木造の別			
	登録番号	() 登録) 第 号		() 登録) 第 号
	管理建築士講習を修了した 年月日及び修了証番号	年 月 日 第 号		年 月 日 第 号
所属建築士		有無	別紙2のとおり	
理由				
変更年月日	令和 年 月 日			

- [注意] 1. ※欄は記入しないでください。
2. 「従前の登録事項」欄は、変更のある事項について記入するとともに「変更」欄に「有」と記入し、「変更後登録事項」欄に変更した内容を記入してください。
変更の無い事項は「変更」欄に「無」と記入してください。「従前の登録事項」欄は記入不要です。
3. 「登録申請者」欄の「個人」については、同一人物の改姓・改名による氏名変更のみ有効。

※登録簿訂正 年 月 日	
※受付印	※審査

役員名簿

変更前		変更後		
ふりがな 氏名	役名	ふりがな 氏名	役名	生年月日
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成
		男・女		大正 昭和 年 月 日 平成

備考

- 1 「変更前」及び「変更後」における全ての役員を記入すること。
- 2 このページに書ききれない場合は、その分を別ページにして記載し添付すること。

所属建築士変更事項

1 新たに所属建築士となった者

氏名	一級建築士 二級建築士 または木造建築士の別	登録番号	登録を受けた 都道府県名 (二級建築士または木造建築士の場合)	構造設計一級建築士または設備設計一級建築士である場合にあっては、その旨	構造設計一級建築士証または設備設計一級建築士証の交付番号	所属した年月日

2 現行の所属建築士及び所属を外れた建築士

氏名	一級建築士 二級建築士 または木造建築士の別	登録番号	登録を受けた 都道府県名 (二級建築士または木造建築士の場合)	構造設計一級建築士または設備設計一級建築士である場合にあっては、その旨	構造設計一級建築士証または設備設計一級建築士証の交付番号	所属を外れた年月日

3 集計

変更前			変更後		
計	一級建築士	名	計	一級建築士	名
	二級建築士	名		二級建築士	名
	木造建築士	名		木造建築士	名
	構造設計一級建築士	名		構造設計一級建築士	名
	設備設計一級建築士	名		設備設計一級建築士	名

備考

- 「新たに所属建築士となった者」欄は、資格等のほか所属年月日を記載すること。
- 「現行の所属建築士及び所属を外れた建築士」欄には、上記1に記載の建築士を除き業に携わるすべての建築士を記載し、退職や配置換え等で所属を外れた建築士はその年月日を記載すること。
- 「集計」欄の「変更前」には、上記1を除き、2に掲載の建築士の資格別にした人数を記載すること。また「変更後」は上記2の数値から外れた建築士を除き、1の建築士を加えた数を記載すること。
- この1ページに書ききれない場合は適宜ページを加えて作成すること。